



《みんなの北三瓶・・・北三瓶は一つです》

令和6年9月19日 第184号

発行：北三瓶まちづくりセンター



北三瓶よろず会・北三瓶自主防災会総会開催

9月1日、北三瓶よろず会と北三瓶自主防災会がコロナ後初めて対面で行われました。出席者は20名、委任を含めると全員出席となりましたので、総会は成立となりました。当日はまちづくり定住課 大迫課長と地区担当 細田さんにも出席いただき、お言葉をいただきました。会長の挨拶ではこれまでの経緯とこれからの北三瓶を話されました。コロナ以後止まってしまった活動を動かしていく年になるので、今起こっている問題に一丸となって関わっていくことを協力してもらわないといけません。

今年は春から猿の出没で被害が発生しました。地域が追い払いに全力に関わっていることは研修会に行ってもとても褒められます。

お金がかかることも・・・これからどうしていくか・・・

も真剣に取り組んでいきます。

地元の文化継承、行事も続ける事を目標に継承して
いかなくてもなりません。

今後も北三瓶よろず会と北三瓶自主防災会の総会を
同日にすることとなりました。

「明るい地域、安心と安らぎのある地域を目指して」

地域の皆さんは、みんなよろず会員です。



にぎやかに開催！！北三瓶地区大運動会

9月15日、北三瓶小・中学校グラウンドで大運動会が開かれました。自治会によって色分けし、赤：多根地区、青：上立石・立石、黄：町・新柄・中組・獺越・藤木・佐津目で競いました。

大縄を跳ぶ【みんなでジャンプ】では、32回を跳んだ黄組が優勝しました。他にも、玉入れや多根地区と山口地区で対戦する綱引きが行われ、山口地区が一発勝負で勝ちました。

幼児あめ（菓子）拾いでは可愛い子ども達が一生懸命走り、「北三瓶っ子音頭」では、小・中学生と先生、そして地域住民が一つの大きな輪になって踊りました。

9月とはいえ、まだ暑い日となりましたが体調を崩す人もなく、楽しく運動会をする事ができました。なお、来年は10月での開催を予定されているそうです。

「北三瓶っ子音頭」来ーてみんな。来てみんな。

良いところ良いところ北三瓶～♪



ワールド コップ ～ブラジル^{あじ}を味わう～

8月20日、北三瓶まちづくりセンターでブラジルの食文化体験会を開きました。講師は、大田市国際交流員のサトウ アンドレイア ユリコさん。日系ブラジル人の両親とブラジルに住んだ後、現在、大田市に在住されている方です。

はじめに、日本から見ると地球の反対側にある国「ブラジル」を地球儀で見つけました。日本からブラジルに行くためには1日半かかるそうです。ブラジルは南半球にあり日本と季節が逆だという事など日本と異なる点、珍しいブラジルの動物や植物をたくさん紹介していただきました。ちなみに、川にピンク色のイルカがいるそうです！

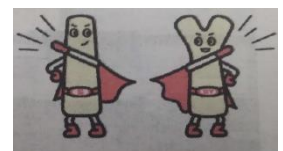


お楽しみの体験で、ブラジルならではの果物「グアバ」と「アップルカシューナッツ」のジュースを飲みました。また、「ポンデケージョ」を食べました。これは、キャッサバという芋の粉やチーズなどを材料にしたパンです。もっちりとした食感に参加者は「おいしい！！」と連発。大好評でした。

大田市には、現在、約450名の外国人が住んでいて、その半分ぐらいがブラジル人です。同じ大田市に住む方々の出身国ブラジルに親しみをもってもらえればと企画しました。これを機会に、子ども達がブラジルをはじめ他の国にも興味をもってくれればと思います。

やまびこ会 ヤクルト健康教室

8月26日、やまびこ会では「ヤクルト健康教室」を開催しました。今回のテーマは感染症予防です。「感染症とは・・・」うつる病気です。うつらないように予防をしなければなりません。



大事なことは

- ① **こまめな手洗い** 手のひら、手の甲、指先、爪の間、指の間、親指まわり、手首しっかり洗いましょう。
- ② **バランスのよい食事をする** 主食、主菜、副菜で出来上がり。乳製品、果物でさらに栄養バランスは良くなります。
- ③ **腸内環境を整える** 良い菌優秀な腸内環境を維持するには生きて腸に届く、乳酸菌ビフィズス菌を取ることがポイントです。

みなさん、しっかりとメモをとっていました。

続いて健康サポートの朝、夜に行う簡単な体操をしました。この日は参加人数が少なく時間もたっぷりあったので夏の出来事をたくさん話しましたね。今年の夏はとても暑い夏でした。急に涼しくなると体調を崩しやすいので気をつけて過ごしましょう。





猿対策 第4弾！

サル対策研修会と花火保安手帳取得(多根)



サル対策研修会

8月26日、JAしまね石見銀山地区本部2階で大田市農林業振興協議会と大田鳥獣被害対策チーム主催のニホンザルによる農産物被害に対する効果的な対策について」という研修会がありました。講師は西部農林水産振興センター 県央事務所林業部 林業普及係長 澤田誠吾氏。大田市全体で深刻な猿被害にどう対処していくか集落一体となった取り組みについてお話しされました。猿の生活、猿の一生、猿の能力、おもな被害農林作物、なぜ被害が激化するのかなど話され栽培の工夫、忌避物・追い払い、侵入防止柵など丁寧に説明されました。

川本町の集落の取り組みも紹介されました。アンケートのどんな対策で被害が減少しましたか？という問いに○ロケット花火での追い払い ○侵入防止柵の設置 ○被害を受けにくい畑作りという答えが出ていました。今後どう取り組むと良いと思いますか？という問いに○追い払いを続ける。みんなで追い払う。○集落全体でサルを監視する。○被害を受けにくい作物作り ○年よりもできる優しいことを考えてほしい という事でした。

北三瓶も同じ取り組みをしています。住民のLINEグループで追い払いをしたり、被害情報を知らせたり、地図に猿の目撃、被害などを落している。毎月1回配布する広報でお知らせしています。北三瓶はまれにみる成功例だそうです。たくさんの群れが来ないように地域全体で追い払いが必要です。

花火保安手帳取得(多根)

8月31日、多根への猿の出没を最小限にするため新規に花火保安手帳を取得する機会を得ました。講習者は12名(町外2名)。(株)ライズ 大谷浩章さんに来ていただき安全に取り扱う講習を受講することが出来ました。花火取り扱い方法、花火を打つ方向など詳しく説明を受けました。猿が来たというグループLINEを受けてもすぐに打ちに行かず、仲間を募り、猿がここは怖いところなんだと思わせることが第一。四方八方に打たず逃がす方向を定めて追い払うと効果があるそうです。いつも同じ距離でなく少し猿に近づく感じで花火を打つと追い詰める様です。

猿防除対策・・・立ち話から得たいろいろ

近くに猿がきた～という情報がLINEグループに。急いで畑にいったら猿が逃げた

苦手！明るいうちに町をぐるぐる猿はパトカーが大きい

去年、10匹の群れがはいった。栗の木20本切ったら今年は来ないよ

肥料の入っている動噴でサルに向かって打つたらにげたで。

猿が来た～という情報に子ども達が大きな声で騒ぐ(近所に聞こえるくらい)

犬に柿の木の周りを悠々と歩かせる

水鉄砲も効くって。唐辛子いっぱい作ってるから唐辛子液でおいはらうか



情報いろいろ

スマホ・パソコン教室

日時 : 10月3日(木) 午後1時30分～午後3時

場所 : 北三瓶まちづくりセンター

講師 : 福田卓夫さん(大田町野城) 参加無料

*お持ちのスマホ・パソコンをお持ちください。無い方にはタブレットをお貸しします。



敬老の集い

日時 : 10月6日(日) 午前10時～午前11時30分

場所 : 北三瓶まちづくりセンター

「ミニバンド・ツッチーの演奏会」

三瓶商会の米原さん、山口町中組の神在英寛さんがバンドのメンバーです。他に大田ウィンドオーケストラ所属の方々も出演。懐かしいメロディーを演奏します。



体操教室

日時 : 10月16日(水) 午後2時～午後3時

場所 : 北三瓶まちづくりセンター

参加無料



10月は ヨガ

癒されますよ

第44回 さんべ祭

10月19日(土)前夜祭 午後7時～午後8時30分

場所 : 国立三瓶青少年交流の家

10月20日(日) 午前9時30分～午後3時30分

発表 : 北三瓶っ子太鼓クラブ、多根神楽団

